

私たちを はぐくみ 育ててくれる 母なる大地 夜久野町

夜久野自治会だより

第28号

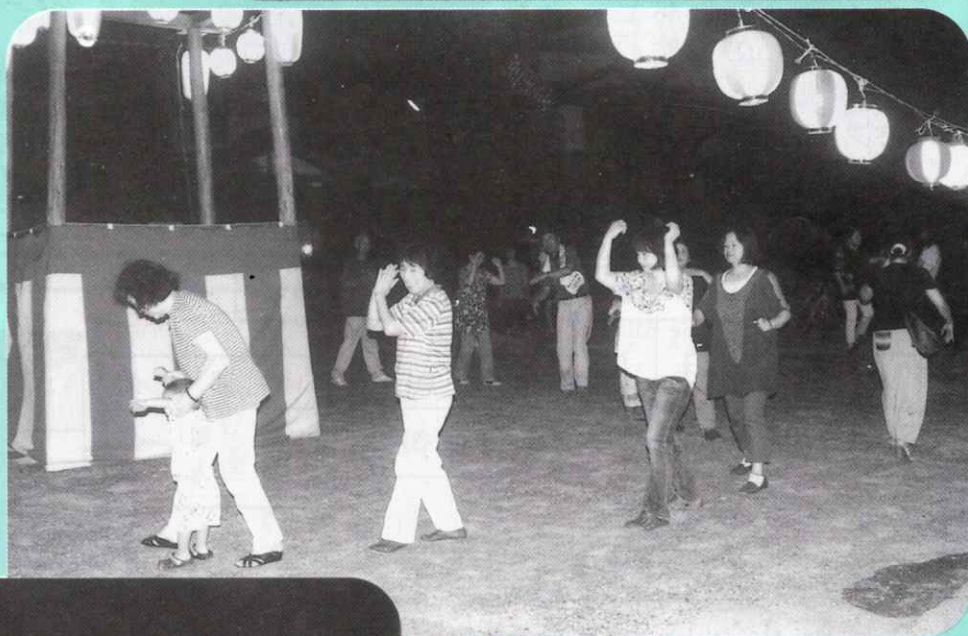
平成25年
11月号

～集いと交流～

「井田盆踊り」

お盆に里帰りした人たちも一緒に、
交流できる貴重なひととき。

大人も子どもも
ひとつの輪で踊
り、心ふれあう。
お楽しみそうめ
ん流しも好評！



おもな内容

防災特集.....	2・3
「まちづくり」について学ぶ.....	4
まちかどフォト.....	5
輝く夜久野の子どもたち.....	6・7
図書館を活用しよう.....	8
まごころ銀行(ふるさと基金)...	8

から命を守る



の発令に戸惑う人も多くあったことと思います。高齢化の進む私たちの地域

例を紹介します。
活用ください。

年度が変わるごとに
担当者を確認して引き継ぐ

井田自治会

【緊急防災無線・

災害時の対応について】

井田自治会では、平成20年に自主防災組織が立ち上げられ、防災対策本部が編成されています。これは、自治会役員とは別に民生児童委員、主任児童委員、地元消防団員、婦人部も組み入れたものです。災害時にいち早く対応できる体制が取れるようにしています。行政からの緊急速報を受けると、避難勧告や避難指示が出されていなくても直ちに公民館を避難所に開放し自治会員に自主避難を呼びかけます。

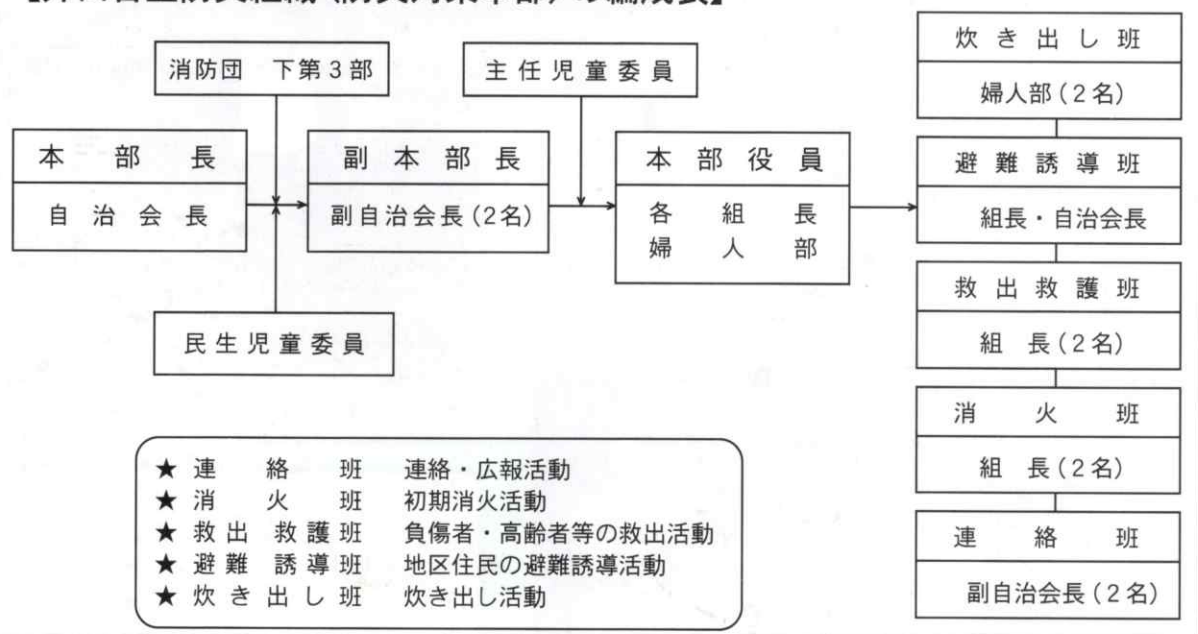
平成16年の23号台風と平成21年の集中豪雨の時は実際に数名の方が避難されました。河川の氾濫を止めるためたくさんの土嚢を積み上げたこともあります。

大雨や台風ときには殆どの自治会役員が河川や急傾斜地等を見回れていると思いますが、この場合出来る限り単独では行動せず複数で行動するように決めています。

自治会長が緊急時にひとりで判断するのはとても困難ですが、防災組織があれば先輩方に相談したり、いっしょに行動してくれる人がいるのでたいへん心強く思っています。

最近は自然災害が増えてきています。いつ起こるか分からない災害に備え、どの自治会でも自主防災会を組織されることが大切だと考えます。

【井田自主防災組織（防災対策本部）の編成表】



西垣内科医院 院長 西垣 哲哉

☎37-0127 (FAX共用) 夜久野町額田森嶋

訪問看護 ハートケア

TEL 0773-37-0033

特集

力合わせて災害

今秋は、例年になく多くの台風が日本列島を襲いました。真夜中の**特別警報**での自主防災のあり方をあらためて考えさせられました。

この特集では、牧川に近く、緊急の判断に迫られた2つの自治会の取り組みみなさんの地域での自主防災をさらによいものにするためのヒントとしてご

平時の役割も明記 日頃から担当を自覚

下町自治会

「火の用心」
を長年継続

- ① 下町の環境
 - ・ 大きな災害・被害が少ない
 - ・ 交通事情が良い(国道9号線・JR下夜久野駅に近い)
- ② 困っていること
 - ・ 水路が遠い
 - (河川まで国道・JR路線がある)
- ・ 急傾斜と背中合わせである
- ・ 河川の近くに2軒の民家がある
- ③ 特徴的な取り組み
 - ・ 火の用心の継続(ほぼ毎日)
 - ・ 消防団との連携で防火水槽・消火栓の点検
- ・ 急傾斜の倒壊防止工事継続中
- ④ 避難場所
 - ・ 広域避難所に近い(ふれあいプラザ、教育文化会館、旧明正小学校)
- ⑤ 今年の18号台風での対応
 - ・ 下記の活動表にしたがい、それぞれの担当者が行動。役割があらかじめ決まっていたことが良かった。

【下町自治会防災本部班別活動表】

		(班体制)	(配置役員)	(班別活動事項)	(平常時)	(災害時)
自治会長 本部長 副自治会長(行政) 副自治会長(会計) 副本部長	※	消火班	組長	・ 出火防止活動・初期消火	・ 火気使用設備器具等の点検・消火器等の点検・消火訓練の開催	・ 出火防止・初期消火活動
	※	救出・救護班	組長 民生委員 PTA代表	・ 負傷者・高齢者等の救出 救護活動	・ 地域の災害危険個所の把握・応急救命講習の実施・防災資器材の備蓄と整理点検	・ 被災住民の救出・援護
		環境衛生班	組長 人権推進健康 環境委員	・ 被災後のごみ・し尿対策・環境衛生対策	・ 臨時ごみ集積所、仮設トイレの設置可能場所の選定	・ 臨時ごみ集積所、仮設トイレの設置可能場所の選定・衛生消毒必要の必要な家屋調査
	※	情報班	組長	・ 情報の収集・伝達・広報活動	・ 防災知識の普及・地域の災害危険個所の把握	・ 災害情報の収集と住民への迅速な伝達・避難所での避難所名簿の作成
	※	避難・誘導班	組長 老人会長	被災時の避難誘導活動	・ 避難困難者(災害時要援護者)の把握・災害時の避難路の確認・防災資器材の備蓄と整理点検	・ 避難誘導・避難困難者の援護
		給食・給水班	組長 元気会会長	・ 水・食料の配布、炊き出し等の給食給水活動	・ 使用可能な井戸の把握・各家庭での非常食の備蓄啓発	・ 被災者等への炊き出し等の給食・給水活動

(注)※印は、被災時及び被災直後に活動が集中する部門

LPガス・住宅設備機器・上下水道工事・空調設備

株式会社 くさか

福知山店 福知山市字前田1878-296 TEL 0773(27)1319番(代)
夜久野店 福知山市夜久野町額田1377 TEL 0773(37)0008番(代)

醤油・味噌・酢・製造

有限会社 日下本店

福知山市夜久野町額田1377
TEL 0773(37)0008番(代)

夜久野まちづくり講座を開催

テーマ

「夜久野の若者は元気！」

～世代をつなく まちづくり・郷づくり～



「高原まつり」支える若い力
これからの「まちづくり」に期待

企業部

九月十一日（水）、夜久野ふれあいプラザにおいて「夜久野まちづくり講座」を開催しました。

この企画は、私たちのまちの課題である過疎高齢化の問題について、ともに学び考えようと、夜久野地域公民館と共催で平成二十二年から継続しています。

今回は、連合自治会の取り組みの柱のひとつである「若者定住促進」に関わるテーマをとりあげました。

夜久野に住み、働き、協力しあう若者たちの生の声を聞きたいと考え、「企業部」の方々にお世話になることとしました。

そこで、講座の開催に先立ち、活動発表者である小田垣裕一郎長や仲間の方々、打ち合わせ会を持ちました。意見交換する中で、イベントを作る過程で成長し、絆を育んでいく様子をつぶさに知ることができました。また、「夜久野に住むからには夜久野を好きになり、そしてもっと好きになれるように関わっていきたい。」と語る若者たちの生き方に触れたことも大きな成果でした。

講座当日には、活動発表の中に、仲間への信頼や各人の成長、夜久野へ思いなどが熱く伝わり、大いに充実したひとときを共有できました。



「企業部」の活動発表を通して

このお話を聞いた当初は、自分達の活動について講座で発表するなどと言うことは、大変難しく不安な気持ちでいっぱいでしたが、部員との話し合いや協力によって、自分達の思いや活動内容を多くの方々に知ってもらうことができて大変嬉しく思います。また、多くの部員が当日参加し、部の結束力や経験した事の無い物事に対して積極的に協力してくれる姿勢を、とてもたのしく感じました。

あの場での発表は私でしたが、内容は企業部のメンバー一人一人の意見の総括であり、個々が積み重ねている成長のたまものであります。部全体がこれからの町づくりに大きな力となり、活躍していけるよう頑張ります。

又我々の講座を真剣にお聞き下さった地域の皆様や、こういった場を提供して下さいた連合自治会や地域公民館の皆様に改めてお礼を申し上げると共に、これからの夜久野町を担っていく若者達の活動を温かく、そして期待して見守って頂きたいと思います。

ありがとうございました。

企業部部長 小田垣 裕一

コンピューター会計
衣川憲治税理士事務所
税理士 衣川憲治

《電子申告・e-Tax》

福知山市昭和新町206-2 1&1ビル2F
TEL 25-3711 FAX 25-3708
(自宅 夜久野町額田1030-3)

まちかどフット

絆 育む秋の催し

上・中・下それぞれの旧小学校区単位で、この秋行われた「ふれあい」の催しを紹介します。いずれも自治会や地区公民館の役員のみなさんで力を合わせた手作りのイベントで、大成功！参加協力していただいた皆さん、ありがとうございました。役員の皆さん、おつかれさまでした。



中夜久野地区敬老会

農業者トレーニングセンターを会場に、中夜久野の高齢者が招待され、長寿を祝いました。
『日置大正琴の会』による演奏に聞き入りました。

下地区ふれあいまつり

雨天のため、旧明正小学校体育館で子どもたちの種目を中心に実施しました。チーム対抗。9つの学年の子どもたちが協力する異年齢チームの活躍を保護者は新鮮な思いで見つめ、応援しました。



育英祭

体育部とPTAの皆さんで、知恵を出し合い、種目を作りました。楽しいレクリエーションと紅白戦をとりまぜて、おおいに盛り上がりしました。

精華祭

第1回上夜久野地区「精華祭」が、旧精華小学校体育館で開催しました。
集まろう精華へ盛り上げよう上夜久野！

を合言葉に、園児からお年寄りまでたくさんの参加で大いに盛り上がりしました。はじめての取り組みでしたが、元気と笑顔がはじける感動の舞台となりました。



「下地区ふれあいまつり」「育英祭」「精華祭」は、それぞれ昨年まで旧小学校と合同の地区運動会として行っていたものの代わりに創設されたものです。地区ごとのふれあい行事を大切にしたいとの思いから、幼児から高齢者まで誰もが楽しみながら交流できる内容にしようと、役員の皆さんが知恵を絞って組み立てられました。夜久野学園の協力をえることができ、小中学生と先生方が全員参加してくださいました。あいにくの雨で、内容変更をせざるをえませんでした。それでも、大いに盛り上がることができました。今後とも様々な人の絆を育み、よりよい郷づくりが進みますよう、皆さんのさらなるご活躍を期待しております。

商工会では、経営に関するさまざまな悩みや相談にお答えしております。金融、税務・経理、経営、労務、取引、開業等お気軽にご相談下さい。

経営のみじかな相談窓口 福知山市商工会 夜久野支所 (TEL 37-0001)

どもたち

～学び育ちあう 夜久野の子どもたち～

夜久野学園

夜久野学園は、地域や関係の皆様のご支援のもと4月に開校し、はや半年以上が経過しました。この間、様々な教育活動を行ってきましたので、今回は、学園のめざす教育やこれまでの取り組みなどを簡単に紹介させていただきます。

福知山市の教育目標

自分のために、人のために、社会のためにともに幸せを生きる人材の育成

学園教育目標

ともに幸せを生きる力の育成
夢や希望に向かって、自ら学び、共に高まりあう子の育成

夜久野学園は、義務教育9年間（小1から中3まで）の学びのつながりと地域との連携を重視した一貫教育を行い、これからの時代を担っていく子どもを育てることを目標にしています。

学園の精神「自立 敬愛 創造」

学園の教育は3つの柱と中心的な体験活動で構成しています

確かな学力を身に付けること



発達段階に応じ、基礎の定着、基本の徹底を行い、活用できる力を育成します

自分の力を しっかり発揮できること



教科の枠を超えて、社会人としての基礎的な力を育みます

地域の人と共に学習できること



地域の人々との関わりの中で人間関係つなぎ、つむぐ学園をつくります

下夜久野保育園

《子どもも大人もみんな笑顔に》
一人ひとりが輝ける毎日を

「おはようございます。」子ども達の元気な声で一日が始まる下夜久野保育園には現在四十三名の子ども達が通っています。異年齢交流を日々、取り入れることを大切に、毎日の朝のマラソン、体操、リズム等で体力づくり。菜園活動やクッキングでの食育。製作やお絵描き歌など毎日楽しく色々なことに取り組んでいます。

額田祭りへのダシづくりの参加も今年で三回目となりました。材料を探しに散歩に出かけ夜久野の豊かな自然を満喫し、地域のみなさまからも「今日はどこ行くんや」「ダシづくり、にこんなのどうや」等の声かけや応援を頂きながら集めていきまし



郵便局株式会社
中夜久野郵便局

〒629-1313 夜久野町
高内199-3
TEL 0773-37-0801

郵便局株式会社
直見郵便局

〒629-1321 夜久野町
直見19-1
TEL 0773-38-0800

輝く夜久野の子



英会話コミュニケーション

世界の人とつながるために英会話の習得をめざして



合唱

地域の期待にこたえ、伝統を守り、受け継ぐために



心と体の育成

生涯にわたって、運動に親しめる子どもの育成をめざして



ICT教育

情報化社会で生きていくために

中心的な体験活動

中心的な体験活動とは、教育目標の達成に向けた総合的な取組です。発達段階を重視して確かな学力を身に付けさせ、自分の力をしっかりと発揮できるようにしていくための取組です。

英会話コミュニケーション科の活動・ICT教育の推進
夜久野未来学「キャンパス構想」の取組・
合唱プロジェクト・修学旅行・社会見学・
校外学習や異年齢集団活動・結クラブとの協働



た。子ども達の大好きな絵本「はらぺこあおむし」の一場面を全園児で製作しました。年長さん、年中さんは、小さい子に「ここに実をつけるでな」と声をかける姿や散歩で優しく手を引く姿を見せてくれました。子どもながらも、夜久野の伝統的なお祭りに参加できたことにワクワクしたり自然と触れ合ったり、人との温かい触れ合いを感じたりと良い経験を積むことができました。

他にも、色々な経験と地域の皆様との温かいふれあいの中で大きな愛情を頂き、心も身体も大きく成長してくれています。

子ども達一人ひとりが笑顔で、「自分のことが大好きで人のことも大好きな子どもに育ってほしい」という思いで保育しています。これからも子どもたちや、保育園へお力添えをよろしくお願いします。

山田通信建設株式会社

福知山市夜久野町板生357番地
TEL 0773-38-0322 代表取締役 山田 卓夫

郵便局株式会社 夜久野郵便局

〒629-1399 夜久野町
額田新杵1289-1
TEL 0773-37-0800

活用しよう!

身近な図書館 夜久野分館はこんなところ！

夜久野地域の図書館としてオープンしてから今年で8年目を迎える図書館夜久野分館。合併で「夜久野図書室」から「福知山市立図書館夜久野分館」に名前が変わりましたが、木の温もりが感じられる館内は今も変わらず、心地よい空間として多くの方に親しまれています。図書館は本を借りることができるのはもちろん、新聞や雑誌が読めたり、調べものができたりと、使い方は様々です。地域の皆さんにひとりでも多く利用されることを願って、現在の図書館サービスについて少しご紹介します。

図書館の資料を貸し出しています！

小説などの文芸書、料理や手芸、園芸やスポーツなど趣味の本や実用書、絵本や紙芝居などの児童書のほか、雑誌、CD・DVDなども借りいただけます。

★貸出は、一人10点以内で2週間です。

★ 借りるには、利用券が必要です。

まずは、利用券をお作りください。

※ 本人が確認できるもの（免許証や保険証など）
 をご持参いただければその場ですぐにお作りし
 ます。（図書館の利用は無料です）

調べもののお手伝いをしています！

生活の中での疑問や調べたいことなどを自分で解決していただけるよう、図書館の本を利用して図書館職員がお手伝いをします。
お気軽にご相談ください

*読みたい本の予約やリクエストも受け付けています。

*便利なインターネット予約サービスをご利用ください！

おはなし会の開催

毎月1回、幼児～小学生を対象に「おはなしのへや」で絵本の読み聞かせをしています。どなたでもお気軽にご参加ください。

静かな空間で癒しの時間を提供しています！

図書館内にはゆっくりくつろげるソファや個別の座席もあります。静かな空間の中で新聞や雑誌を読んでくつろぐのもよし、読書や調べものにじっくり取り組むのもよし、憩いの場所としてご活用ください。

夜久野分館の開館時間 午前10時～午後6時（火曜日～日曜日）

休館日 毎週月曜日、祝日、毎月1日（館内整理日）

図書館をもっと身近に暮らしの中に・・・

夜久野で生まれた図書館を私たちでもっと育てたいものです。みなさん、図書館にぜひ足を運びましょう。

夜久野町の人口は 平成25年10月末日現在

☆人口 3,926人 (-89人)

(男) 1,833人 (-45人)

(女) 2,093人 (-44人)

☆世帯数 1,619戸 (-6)

()内は昨年同期

(市人口統計表による)

ふるさと基金

まぐいろう銀行

篤志ありがとうございました。

☆平成二十四年十二月

亡夫供養衣川としゑ様(板生上町)

☆平成二十五年七月

亡兄供養松坂康子様(留上町)

亡父供養 小林京子様(羽白)

☆平成二十五年八月

亡父供養衣川進一様(平野)

亡父供養 畠中博之様(田舎垣)

☆平成二十五年十月

亡母供養井上喜義様(桑村)

編集後記

今回の夜久野自治会だよりで、防災に関する特集を掲載しています。おかしは「災害は忘れたころにやってくる」といわれていますが、ここ最近では地震・津波・ゲリラ豪雨・台風・竜巻などによる土砂崩壊・家屋の倒壊、浸水といった自然災害が多くの死傷者をとまねい、たて続けに起こっています。『災害は毎年何度もやってくる』まさにそんな状況で不安を感じておられる方は少なくないと思います。

福知山でも、台風18号で浸水による大きな被害を受けました。さいわい夜久野は被害がなくてよかったのですが、いつ災害に襲われるかわからないという状況であることは変わりません。

高齢者の独り暮らし家庭が多い夜久野町において自然災害からいかに人命や財産をまもるのか、と考えるとき、行政や自治会役員だけではなく自治会員みんなが災害に対する危機意識をもち、みんなで助け合うことが大切だと考えます。

すべての自治会で自主防災組織を確立し、災害時にある程度統一して対応できるようなマニュアルが、たとえば連合自治会と行政とで協議をし作成できたなら、それは大変有意義なことだと思います。